



文化庁「九州・沖縄から文化力プロジェクト」参加事業

木野雅之 & フィルハーモニックオーケストラ・長崎
“チャイコフスキー 3大交響曲連続演奏会・第2弾”
第5回定期演奏会



2009年10月11日(日)

とぎつカナリーホール

主催／フィルハーモニックオーケストラ・長崎

後援／長崎県 長崎市 時津町 長崎新聞社 朝日新聞社

西日本新聞社 読売新聞西部本社 毎日新聞社

NHK長崎放送局 NBC長崎放送 KTNテレビ長崎

NCC長崎文化放送 NIB長崎国際テレビ エフエム長崎

長崎ケーブルメディア 日本フィルハーモニー交響楽団



撮影：明石一矢

メッセージ

ヴァイオリン独奏 & ゲスト・コンサートマスター 木野雅之

(日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・コンサートマスター)

長崎の皆様、こんにちは！

今回は桐朋学園時代から大変親しくさせていただいている地元、長崎出身の先輩、小山大作さんの指揮の元、フィルハーモニックオーケストラ・長崎との共演が実現した事は私にとってこの上ない幸せであります。何度となく足を運ばせていただいている西洋文化の香り漂う日本でも有数の魅力的なこの町で、私の大好きなチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲を演奏できる事は誠に嬉しい限りです。自らの演奏史の1ページに刻む今日の音楽がいつまでも皆様の胸に残る様、大切に思っております。どうか最後までごゆっくりお楽しみ下さい！

3. 10. 2009

大阪より

■木野雅之（ヴァイオリン）

桐朋学園を経て、ロンドンのギルドホール音楽院に学び、名匠ニーマン教授に師事する。音楽院卒業後も、ナタン・ミルシュタイン、ルッジエーロ・リッチ、イヴリー・ギトリス等3人の巨匠に師事、研鑽を積んだ。1984年、ロンドンで開催されたカール・フレッシュ国際ヴァイオリン・コンクールや、85年パリでのメニューヒン国際コンクールで、サロン音楽特別賞を受賞、87年には『ロイヤルオーケストラ協会シルバーメダル』（英国）を授与されロンドン記念演奏会を行った。

英国を拠点にコンサート活動を行っており、ロイヤル・フィル、ベルリン響、ポーランド国立放送響、モスクワ放送響など多くのオーケストラと共演を重ねている。また、サンレモ、オールドバラ等国际音楽祭への参加も多く、RTSI（スイス）のテレビ・ラジオに出演、海外での活躍もさかんに行われている。名古屋フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを経て、93年4月より日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターに、02年7月よりソロ・コンサートマスターに就任、現在に至る。CDも数多く発売されている。

97年より、長野の白馬にてマスター・クラスを開催。桐朋学園大学、武蔵野音楽大学でも後進の指導にあたっている。

2001年には、コンサート「パガニーニの魅力」を開き、テレビ朝日ブロードバンド・ライブサイトにて放映された。2003年7月にはフランス・カシス音楽祭にてイヴリー・ギトリス、ルッジエーロ・リッチ、マルタ・アルゲリッチと共演。

オクタヴィア他より多数のCDが発売されており、いずれも高い評価を得ている。

使用楽器は恩師リッチから譲り受けた1776年製ロレンツォ・ストリオーニ。公式ホームページ <http://masakino.com/>

内科・循環器科

江 良 医 院

院長 江 良 修

長崎市住吉町5-15

TEL 095-844-0415

FAX 095-843-8192

プログラム

Program

指揮 小山 大作

Daisaku Koyama, Conductor

ヴァイオリン 木野 雅之

Masayuki Kino, Violin Solo & Guest Concertmaster

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

Пётр Ильич Чайковский

歌劇『エフゲニー・オネーギン』より ポロネーズ

Полонез – Опера Евгений Онегин

ヴァイオリン協奏曲ニ長調 作品 35.

Концерт для скрипки с оркестром D-dur, Op.35

Allegro moderato – Moderato assai 第1楽章 アレグロ・モデラート – モデラート・アッサイ

Canzonetta: Andante 第2楽章 カンツォネッタ アンダンテ

Allegro vivacissimo 第3楽章 アレグロ・ヴィヴァーチシモ

～ ～ ～ 休憩 ～ ～ ～

Intermission

交響曲第5番ホ短調 作品 64

Симфония № 5 e-moll, Op.64

Andante - Allegro con anima 第1楽章 アンダンテ – アレグロ・コン・アニマ

Andante cantabile, con alcuna licenza 第2楽章 アンダンテ・カンタービレ・コン・アルクーナ・リチェンツァ

Valse: Allegro moderato 第3楽章 ワルツ アレグロ・モデラート

Andante maestoso - Allegro vivace 第4楽章 アンダンテ・マエストーソ – アレグロ・ヴィヴァーチェ

プロフィール

指揮 小山 大作



長崎市出身。桐朋学園大学でファゴットを中川良平に、室内楽・オーケストラスタディを中川良平、カール・ライスター両氏に師事。また、シャーマン・ウォルト、レオナルド・シャロー両氏のレッスンを受ける。指揮を高階正光氏に師事。

1986年マーフィー木管五重奏団メンバー。89年からは小澤征爾率いるサイトウキネン・オーケストラのメンバーとして、世界各地での演奏旅行に参加。絶賛を浴びる。91年、渡邊一正の指揮でウェーバーのファゴット協奏曲へ長調を共演。96年にはソロ・リサイタルを開く。一方、94-96年、若木ヶ丘フィルハーモニー定期演奏会にてブラームス交響曲第4番、チャイコフスキー「悲愴」、ショスタコーヴィチ「革命」などを指揮、02-03年には、立正大学管弦楽団定期演奏会にて、メンデルスゾーン交響曲第3番、チャイコフスキー交響曲第4番を指揮するなど、指揮者としての活動も本格化した。

2006年6月、フィルハーモニックオーケストラ・長崎の設立に関わり、同年11月、同オーケストラのデビューコンサートにて、ブラームス交響曲第1番ハ短調などを指揮し、万雷の拍手を浴びた。07以降、同オーケストラの第1回・第3回・第4回定期演奏会、長崎大学管弦楽団サマーコンサート2009を指揮する。現在、フィルハーモニックオーケストラ・長崎団長、OMURA室内合奏団ファゴット奏者、長崎大学管弦楽団トレーナー、長崎市立淵中学校吹奏楽部コーチとして、演奏の傍ら後進の指導に当たっている。

木野雅之ヴァイオリン公開レッスン

10月12日 旧香港上海銀行長崎支店記念館

午前の部 9:30 午後の部 13:00

出演者とレッスン受講曲目



横山智音 (よこやま ともね)

サラサーテ / 『ツィゴイネルワイゼン』

4歳よりヴァイオリンを始め、12歳より作曲とソルフェージュを十河陽一氏に学ぶ。これまでに、森下幸路、ソラン・ヤコブチッチ、イヴリー・ギトリスの各氏に師事し、現在は木野雅之、辻井淳両氏に師事中。2003～2006年にかけて白馬ミュージックセミナーに参加し、木野雅之、松実健太、和田晶子らとチャイコフスキーの『フィレンツェの思い出』を共演。2008年には三重県、合歓の郷にてセミナーに参加、また、コンサートにも出演。2009年には熊本県の球磨川音楽祭に参加し、コンサートのほか、公開レッスンにも出演。大阪府立夕陽丘高校音楽科卒業、現在、神戸女学院大学音楽学部在学中。



柴田恵奈 (しばた えな)

メンデルスゾーン / ヴァイオリン協奏曲ハ短調 第2・第3楽章

3歳よりヴァイオリンを始める。ヴァイオリンを廣瀬 卓、木野雅之の両氏に師事。ピアノを藤本史子、声楽を篠原恵理の各女史に師事。2008年3月武蔵ヶ丘小学校卒業記念コンサートを行う。2008、09年、三重県、合歓の郷で行われた木野雅之ミュージックセミナーに参加。コンサートも行った。また、同年、熊本県の球磨川音楽祭にて公開レッスンに出演する。2009年、八代青少年音楽コンクールで金賞受賞。2009年、第2回国際ジュニア音楽コンクール（千葉市）にてサラサーテ賞受賞、「表情豊かな、そして感受性にあふれた演奏で、今後の伸びが期待される（百瀬喬審査員）」と講評を受ける。熊本市出身。現在、ルーテル学院中学2年在学中。



袴田朋美 (はかまた ともみ)

サン＝サーンス / ヴァイオリン協奏曲第3番ハ短調 第3楽章

3歳よりピアノを始めるが、中学生の部活動をきっかけに、12歳よりヴァイオリンを始める。ヴァイオリンを山村妙子、瀬川光子、菅原英洋の各氏に師事。現在、木野雅之氏に師事。2002年から2005年まで浜松市のジュニアオーケストラに所属。TIAAフィルハーモニー管弦楽団オーケストラ団員準合格。2007、08年、三重県志摩市、木野雅之のミュージックセミナー合歓の郷を受講。静岡県浜松市出身。浜松学芸高校音楽科を経て、現在、武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ヴァイオリン専攻、4年在学中。



ピアノ伴奏 樋口梨絵 (ひぐち りえ)

福岡教育大学芸術コース音楽専修を卒業。在学中、第27回長崎県新人演奏会に出演。第44回西日本出身新人紹介演奏会にて審査員奨励賞を受賞。'00年、第1回九州音楽コンクール声楽一般の部において伴奏秀演賞を受賞。同年第39回北九州芸術祭クラシックコンサートにおいて伴奏賞を受賞。'07年、第35回長崎県新人演奏会にて伴奏に対し特別賞を受賞。これまでに、ピアノを草野幸子・川口由紀子・福田伸光の各氏に師事。長崎・福岡を中心に演奏会などに出演し、伴奏・室内楽に取り組む。長崎純心大学非常勤講師。

プロフィール

(第3回定期演奏会 指揮/小山大作)



フィルハーモニックオーケストラ・長崎 (管弦楽)

「音楽の素晴らしさを聴衆・団員で分かちあおう」を合い言葉に、学生、主婦、公務員、会社員など12人の音楽愛好家が集い、アンサンブルの重視、既成概念に囚われない選曲や演奏スタイルを楽団の柱として、フィルハーモニックオーケストラ・長崎は2006年6月、長崎で第2番目の市民オーケストラとして誕生。楽団創設の中心となった小山大作は、桐朋学園大学に学び、小澤征爾率いるサイト

ウキネン・オーケストラで数々のステージに出演した経験を持ち、既成のオーケストラとは一味違うサウンドを創ろうと、団長兼トレーナーとしてこのオーケストラを指導している。楽団員は、長崎市、その周辺、遠くは福岡から集まり、毎月3、4回の練習を重ねている。経験ある指導者の直接の指導という中味の濃い練習ができることが強みである。07年9月には音楽監督にチェコ・ブラハ管弦楽団常任指揮者の武藤英明氏を迎えた。

これまでに、デビューコンサートと4回の定期演奏会、みちのおホールミニコン、ちゃんぼんマチネやソアレー（室内楽）などを開催。アンサンブルからフルオーケストラ、はたまた室内楽、古典派の名曲から21世紀の難曲・新曲までと、幅広く斬新な選曲や熱気あふれる演奏スタイルで観客を魅了している。これからも、これまでクラシックにはあまり馴染みのなかった方にも“通”の方にも楽しんでもらえるような、まさに「変幻自在、なんでもあり」のオーケストラとして活躍が期待される。

2006.	デビューコンサート	レスピーギ/リュートのための古風な舞曲とアリア第3番
11.	とぎつカナリーホール	リヒャルト・シュトラウス/13管楽器のためのセレナード変木長調
18		シルコピッチ/トリオ・パー・ウノ ブラームス/交響曲第1番/短調作品68
2007.	第1回定期演奏会	荻久保 和明/黒い典禮〜第2楽章〜
5.	“ドヴォルザーク〜コープラ	コープランド/市民のためのファンファーレ
26	ンド〜バーバー 新世界の系譜”	バーバー/弦楽のためのアダージョ 作品11 チャイコフスキー/スラヴ行進曲 作品31
	とぎつカナリーホール	ドヴォルザーク/交響曲第9番木短調作品95 “新世界より”
2008.	第2回定期演奏会	ストラヴィンスキー/ハレエ「火の鳥」組曲 1919年版
1.	“火の鳥 & 革命”	ショスタコーヴィチ/交響曲第5番二短調作品47
14	長崎ブリックホール	
2008.	第3回定期演奏会	モーツァルト/歌劇《後宮からの逃走》序曲 K.384
5.	“神童 vs 楽聖”	モーツァルト/交響曲第40番短調 K.550
17	とぎつカナリーホール	ベートーヴェン/交響曲第3番変木長調作品55 《英雄》
2008.	PON みちのおホール ミニコ	バッハ/管弦楽組曲第3番 BWV.1068 から第2曲 (G線上のアリア)
6.	ンコンサート“見に来ん”第1回	モーツァルト/ディベルティメント 二長調 K.136
1	みちのおホール	モーツァルト/ピアノと木管のための五重奏曲変木長調 K.452 より第1楽章 ベートーヴェン/ピアノと管楽器のための五重奏曲変木長調 Op.162 より第1楽章 ほか
2008.	‘08秋のちゃんぼんマチネ	JS.バッハ(木部与巴仁) / 『バッハの無伴奏ヴァイオリン曲とともに詠む・塔のある町』
11.	in 県美術館	ポロディン/弦楽四重奏曲第2番二短調より 第1楽章
24	長崎県美術館2階ホール	酒井健吉/木部与巴仁 『庭鳥、飛んだ』～朗読と室内管絃楽の為の～ モーツァルト/セレナーデ第6番二長調K.239 『セレナータ・ノットウルナ』 タファネル/木管五重奏曲ト短調 ほか
2009.	第4回定期演奏会	酒井健吉 / 『祈る女〜アルトとオーケストラの為の〜』
2.	“チャイコフスキー 3大交響	モーツァルト/ピアノ協奏曲第23番イ長調K.488
8	曲連続演奏会・第1弾”	チャイコフスキー/交響曲第4番/短調作品36
	とぎつカナリーホール	
2009.	‘09初夏のちゃんぼんソアレ	酒井健吉/ピアノと絃楽四重奏の為のコンチェルト・カプリチオーソ (弦楽合奏版)
6.	ー in メルカつきまち	WA.モーツァルト/弦楽セレナード「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」
20	5階市民生活プラザホール	L.モーツァルト/おもちゃのシンフォニー スティーヴ・ライヒ/手拍子の音楽 WA.モーツァルト/管楽セレナード第12番/短調K.388 (384a) 「ナハトムジーク」 トリグヴェ・マドセン/チューバとピアノの為のソナタ Op.34 ほか

本日のオーケストラ

(客員出演者を含みます)

指揮

小山 大作

ゲスト・コンサートマスター

木野 雅之

1st ヴァイオリン

安高 智洋
太田 さあり
垣内 美陽
田元 正之
中原 大幾
藤崎 奈美
森 優樹
山口 鮎香
横田 雅憲
横山 智音

2nd ヴァイオリン

今村 英恵
鬼塚 芙美
倉富 ちえみ
斎藤 享
鈴木 美沙子
鶴田 明子
野口 明子
野澤 佳穂子
嶺 佳絵
山口 美知子

ヴィオラ

大津 元起
岡本 昭
川崎 量子
辻 奈佑
寺田 篤史

長嶋 拓生
松崎 眞実

チェロ

大井 久美子
高田 浩一
田川 博之
田邊 清士
永留 加奈子
廣瀬 加苗
三村 敏夫

コントラバス

太田 りつえ
亀子 政孝
古賀 恵
谷口 正美

フルート & ピッコロ

大峰 史子
福田 久美子
高橋 友香

オーボエ

大塚 英樹
春田 紗也加

クラリネット

小田 智子
福田 憲弘

ファゴット

池田 祐希
牟田 洋介

ホルン

川村 渉
佐藤 雅秋
田中 賢治
西川 佳奈子
森尾 敦子

トランペット

木須 裕也
福井 雄一
山口 恭弘

トロンボーン

梅原 恵子
藤井 伸武
矢野 達也

テューバ

古賀 隼之介

ティンパニ

福田 祥一

(都合より変更になることがあります)

精神科・神経科・心療内科・内科・歯科・皮膚科

尾ノ道病院

●心の健康相談●精神科デイケア

●精神科デイナイトケア●精神科作業療法

理事長兼院長 松本 純隆

長崎市虹が丘町1-1

県立長崎工業高校うえ

☎095(856)1111



うどの皮ふ科

医学博士
日本皮膚科学会皮膚科専門医
鶴殿 雅子

〒850-0035
長崎市元町5-4-17MTC-3元町2F
TEL. 095-818-8112

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:15	○	○	○	○	○	○
午後 2:30~5:45	○	○	/	○	○	※

※土曜 9:00~13:45

休診日：水曜午後・日曜・祝祭日

おおみや小児科

院長 大宮 朗

長崎市上野町2-1 TEL (095) 847-6555

カトリックセンター前バス停・信愛幼稚園向い側

ゆううつ・不安・ストレス・物忘れなどの心の健康相談

心療内科・神経科・精神科

すがさきクリニック

院長 菅崎弘之

TEL 095・820・1162 (予約制)

西浜町電停前銅座郵便局 4 F

■月・木・金 9:00~18:00

火・水 9:00~20:00

土 9:00~13:00

■休診日 第2・4土曜日、日祝日



医療法人 良幸会

ツダ眼科

●思案橋ツダ眼科 長崎市油屋町1-12 (思案橋バス停前)
☎823-9201

●南長崎ツダ眼科 長崎市柳田町1-10 (鶴見台入口)
☎832-5011



小田循環器内科

ODA CIRCULATORY CLINIC

院長

小田 修爾

長崎市万屋町5番38号 西川家ビル3F (古栄ななめ筋)
TEL・FAX095-822-8010



建築設計・施工

有限会社

本田工務店

長崎市城山台1丁目34番2号

〒852-8027 TEL095(862)9111

FAX095(862)9101

プログラム・ノート

Пётр Ильич Чайковский

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー(1840-1893)

Полонез – Опера Евгений Онегин

歌劇『エフゲニー・オネーギン』より ポロネーズ

チャイコフスキーのオペラは、イタリアオペラなどに比べると、日本ではまだもう一つ人気がない。歌詞がロシア語であることや（最近では字幕を舞台横にディスプレイできるようになったので、原語上演でもあまり困らなくなっただけ）、蝶々夫人やカルメンのようなわかり易い筋書きと違って、チャイコフスキーのオペラはストーリーが真面目で面白く無いからだと言われている。音楽は素晴らしいのにな！

プーシキンの詩を基にした歌劇『エフゲニー・オネーギン』のあらすじは…

【第一幕】1820年代のロシア。田舎地主のラーリン家に、妹娘オリガの婚約者レンスキーが、友人のエフゲニー・オネーギンをつれてやってくる。オリガの姉タチアーナは、都会の洗練された様子のおネーギンに恋心を告白するが、結婚などする気のない厭世家のおネーギンは、すげなく拒絶してしまう。

【第二幕】数ヵ月後、タチアーナの“聖名の日”の舞踏会に誘われ、レンスキーとともに出席したおネーギンは、オリガとばかり踊り、レンスキーと口論となり、ついには決闘騒ぎになってしまう。決闘で親友レンスキーを殺してしまったおネーギンは、自責の念にかられて放浪の旅に出る。

【第三幕】数年後、おネーギンは、ペテルブルグのグレーミン公爵家の舞踏会で、今は、公爵夫人となっているタチアーナに再会する。田舎娘から美しい貴婦人になったタチアーナに、今度はおネーギンが恋に落ちる。タチアーナもおネーギンへの想いを忘れてはいなかったが、現在の立場を思い出して、おネーギンを拒絶し立ち去る。一人残されたおネーギンは恥辱と悲しみに打ちひしがれ、絶望の叫びをあげる…のであった。

ポロネーズは、その名の通り、ポーランドの舞曲。遅めの3拍子のテンポながら、「ズン、**タカ**、タッ、タッ、タッ、タッ」あるいは「ズン、**タカタ**、タッ、タッ、タッ、タッ」と1拍目の裏に短い音符が飾りのように入っている躍動感のある踊り。チャイコフスキーはバレエでもよくポロネーズを書いている。このオペラでは、第三幕の冒頭に公爵家の舞踏会の場面の音楽として出てくる。ファンファーレに続いて、幕が上がると、そこは貴族のお屋敷の大広間。天井からはシャンデリア、着飾った紳士淑女、……絢爛豪華な舞踏会を想像あれ。

Концерт для скрипки с оркестром D-dur, Op.35

ヴァイオリン協奏曲二長調作品35

ベートーヴェン、メンデルスゾーン、ブラームスに、この作品を加えて4大ヴァイオリン協奏曲と称される名曲であるが、初演のころはあまり評価されていなかったらしい。

短かった結婚生活が破局した後、スイス、イタリアに保養に出かけたチャイコフスキーはフォン・メック夫人の援助もあって創作に打ち込む。旅先のパリで、サラサーテの独奏によるラロのスペイン交響曲を目の当たりにし、これに刺激されてヴァイオリン協奏曲を書き上げた。ところが、これを名ヴァイオリニスト、アウアーに献呈しようとしたところ、「こんなん、弾けるわけないやろ！ アホちゃうか～」と一喝されてしまい、3年間もお蔵入りになってしまったとか。チャイコフスキーはピアノ協奏曲第1番でも確か同じような目に遭っている。友人のプロツキーが独奏を弾いたウィーンでの初演も散々に酷評された（「悪臭を放つ音楽」とまで言った批評家もいた）が、プロツキーが繰り返しこの曲を演奏したこともあり、次第に真価が認められるようになった。今では、押しも押されぬ名曲の一つ。「北京ヴァイオリン」や「のだめカンタービレ」にも出てきましたね！

曲は3楽章形式ですが、第2楽章から第3楽章へは切れ目無く続けて演奏されます。

第1楽章は、オーケストラのゆったりとした前奏から始まり、次第に高揚したところで、待ってました～！独奏ヴァイオリンの登場です。叙情的なメロディーがあるかと思えば、超絶技巧の見せ場もあって、盛りだくさん。オーケストラのほうにも「あ、ここ知っている！」と皆さん仰るカッコいいところがあります。

第2楽章は、第1楽章の外向きの明るさに比べると、北国の憂うつさとも言うような静かで穏やかで秘めた暖かさのある内向的な音楽です。それが、第3楽章に入ると、いきなりはちゃけて、コサックダンスのような軽快な踊りの音楽に変わります。第1楽章から3楽章の終わりまで、一気に聴かせてしまうチャイコフスキーの巧みさに、脱帽。ヴィルティオーソタイプの木野氏の演奏のほうにも、一瞬たりとも目を離せませんよ！

私は高校のとき、ブラスバンド部に所属していました。同じ一年生のクラリネットに、髪が長くてかわいい女の子がいました。ある日部室に行ったら、その子がホルンの先輩と二人でチャイコフスキーの話をしていました。

ホルンの先輩「チャイコフスキーっていったら、やっぱりチャイ4（ちやいよん）だよ。金管が断然かっこいいんだよ。」

クラリネットの髪の長い女の子「え～、チャイコフスキーといえば絶対チャイ5（ちやいご）ですよ～。いつか5番やりましょうよ～。」

私「??？」

当時ブラスバンド部に入ったばかりの純真な私は、そもそも「交響曲」が何か知らなかったもので、二人が何の話をしているのか、全くわかりませんでした。でも、その「チャイ5」ってどんな曲なんだろう、きつといい曲なんだろうなあとずっと想っていたのでした。そしてその子は1学期が終わった夏に転校していったのでした・・・（涙）。時は流れて今日、その子が「いつかやりましょうよ」と言っていた「チャイコフスキーの交響曲第5番」が本番を迎えることになりました。今さらながら、黒い髪の長い高校生の女の子が一番好きと言っていた意味が少しわかるような気がします。一番好きなのは第2楽章だったのかな？ホルンの甘美なメロディーから始まって、哀愁を込めたチェロのテーマがほかの弦楽器に受け継がれていくところが聴きどころです。第4楽章でも胸躍る高揚感が何度も聴く人の心に押し寄せてきます。そういえば第4楽章の9分40秒目頃に、ドラえもんの主題歌の前奏のモチーフになった有名なテーマが流れますから、楽しみにしてください。私が「のだめカンタービレ」の作者だったら、千秋に絶対この曲を指揮させるのに。私がクラシック音楽の中で一番好きなこの名曲を、今日は充分お楽しみください。初めて聴かれる方もきっと心に残るのではと思います。（ある団員の思い出）

1875年～78年にかけて、ピアノ協奏曲第1番、交響曲第4番、バレエ「白鳥の湖」、オペラ「エフゲニー・オネーギン」と、立て続けに名作を書き上げたチャイコフスキーだったが、プライベートには大変な時期であった。77年、見ず知らずのアントニナ・ミリューコヴァという女性から半ば言い寄られて結婚したものの、すぐに結婚生活は破綻し、チャイコフスキーはモスクワ川に入水自殺を図るほど精神的に追い詰められてしまう。弟アナトーリイの手引きによって、逃げるようにスイス、イタリアへと転地し、二度と妻のもとへ戻ることはなかった。その後の数年はヨーロッパ各地を転々とし、次の飛躍に向けての充電のときとなった。この間に、イタリア奇想曲、幻想序曲「ロメオとジュリエット」、序曲「1812年」が生れた。ヨーロッパへの演奏旅行の成功や、マーラーやリヒャルト・シュトラウス、グリーグらとの交流が刺激となって、1988年、およそ10年ぶりとなる交響曲、第5番をわずか3ヶ月で作曲する。この曲以降、「眠りの森の美女」「スベードの女王」「くるみ割り人形」「悲愴」と、チャイコフスキーの後期の名作・傑作が続々と生れることになる。

【第1楽章】冒頭、クラリネットが低音域で暗い旋律を吹く。この主題は「運命の動機」ともいわれ、各楽章に形や楽器を変えて現れる。重苦しい序奏が終わると、クラリネットとファゴットにより、次いでヴァイオリンにより第1主題が歌われる。この主題も、第4楽章の最後にトランペットやホルンによって長調に形を変えて高らかに謳われており、各楽章はかなり有機的に結合して全曲の統一感を出している。弦楽器によるいかにもチャイコフスキーという柔らかいメロディーも出てくるが、最後は寂しく消えていく。

【第2楽章】「ある程度自由に、ややゆっくり、歌うように」と指定されている、叙情的な緩徐楽章。弦楽器の和音の中に溶け込むかのような甘いホルンのメロディ。やがてクラリネットが絡み、オーボエ、チェロとメロディーが紡がれていく。ppp からffff までダイナミックレンジが広く、感情が揺さぶられ、チャイコフスキーのオーケストレーションに圧倒される。

【第3楽章】ワルツで緊張がほぐれます。よく聴くとワルツとは言っても「ブン、チャッ、チャッ」という頭打ちではなくて、「ツ、ドゥ、トロ～」と3拍目が長いちょっと変わったリズム。バレエやオペラの中で出てくる上品なワルツのそれですね。ベートーヴェンがメヌエットの代わりにスケルツォを持ってきたように、チャイコフスキーはワルツを導入し、交響曲の歴史にまた新しいページを加えた。楽章の終わり近く執拗な「運命の動機」が無表情に表われ、影を投げかける。

【第4楽章】終曲。冒頭、運命の動機は長調に代わって堂々と歌われる。躍動感溢れる主部は、まるで車窓から見える風景がどんどん変わっていくよう。金管のファンファーレが鳴り響き、一瞬、疾走が止まると（ここで終わりとかん違いた拍手が起こることがある）、いよいよ運命をねじ伏せた勝利の凱歌が高らかに謳われ、オーケストラの醍醐味をたっぴりと味わえるフィナーレとなる。

定期会員・後援会員募集

■ 定期会員「PON友会」

☆入会後2回の定期演奏会の無料入場 ☆ご同伴者1名様のお優待入場(半額) ☆演奏会終了後の指揮者・ソリストを交えてのレセプションへご優待 ☆定期演奏会ほか演奏会のお知らせなどの特典があります(会費2,500円)。詳しくは、当団事務局へお問合せください。本日、お申し込み承っております。

■ 後援会「PON倶楽部」

当団を物心両面からサポートして下さる後援会員(個人・団体/企業)を募集中です。

◇**個人会員**(一口1万円): チケット2枚無料進呈

◇**特別法人会員**(一口5万円) ◇**法人会員**(一口2万円): 口数に応じた特典があります。

全後援会員に、一口2名様のお優先座席を確保、指揮者リハーサル・演奏会終演後のレセプションへの参加、演奏会プログラムや当団ホームページへの会員名の掲載、音楽情報の提供などの特典があります。

後援会「PON倶楽部」会員 (敬称略・順不同、H21.9.1現在)

■ **会 長** 松本純隆 (医療法人厚生会理事長)

■ **特別法人** (株)文明堂総本店 (医)厚生会道ノ尾病院 (医)清潮会三和中央病院 (宗)妙行寺

■ **法 人** (株)メモリード (株) Danku (医)ツダ眼科 (医)祥仁会西諫早病院 (株)酒の吉田屋
(医)共生会長崎友愛病院 (医)宝マタニティクリニック (医)仁和会下村産婦人科病院
(医)春秋会南長崎クリニック (有)チューケングループ長崎医学中央検査室
(医)常岡歯科診療所 (医)藤田クリニック (医)ART 岡本ウーマンズクリニック

■ **個 人** 大久保喜久子 大堀富子 川口 勉 木高巨志 小久保政孝 許斐義彦 坂上優子
田川安浩 道津剛佑 中川元治 林 邦昭 星野恵利 松本 勝 道辻俊一郎
山田笙子 吉武廣司 ほか13名

謝 辞

公演にあたりご協力をいただいた、後援をはじめ、次の個人・団体・企業の方々に篤くお礼申し上げます。

【後援】長崎県、長崎市、時津町、長崎新聞社、朝日新聞社、西日本新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、日本フィルハーモニー交響楽団【広告】(株)メモリード、うどの皮ふ科、すがさきクリニック、ツダ眼科、道ノ尾病院、虹が丘病院、おおみや小児科、三島内科医院、小田循環器内科、みちクリニック、三和中央病院、本田工務店、こいで小児科、サザンクリニック、江良医院、下村産婦人科・麻酔科【チケット】ハヤマブレイガイド、絃洋会楽器店、くさの書店西友店・チトセビア店、バピルス時津店、カフェ・キララ、長崎県職員生活協同組合【ポスター・チラシ】長崎市ふれあい掲示板、時津町役場、時津公民館、時津町図書館、長与町役場、長与町民文化ホール、長与町図書館、(財)輔仁会、大市海苔店、しし丸、レストランかじ、クリーニング TOMO、ドラッグイレブン本原店、伊勢屋木下酒店、吉見耳鼻咽喉科、吉見皮ふ科、諸熊内科、古書店夢屋、古書太郎舎、島村楽器、炭火やきとり味彩、調剤薬局もり、ホテルいけだ、酒のこやま、(有)福本旅館、岩本歯科、吉岡印章堂、フラワーメイト、小久保学習教室、FAN 美容室、福川タクシー、峰タクシー、長崎ブリックホール、長崎市公会堂、長崎市民会館、チトセビアホール、旧香港上海銀行長崎支店記念館、諫早文化会館、諫早市多良見支所、諫早市図書館、たらみ図書館、みのり会館、小野ふれあい会館、原田楽器、ソニー長崎若葉寮、ほか多数【デザイン・印刷】SOCIO 事務所片山禎久、昭英印刷【公開レッスン出演】横山智音、柴田恵奈、袴田朋美、樋口梨絵【ステージ・フロント等】鶴丸史、酒井健吉、とぎつカナリーホール【楽譜・楽器等】福岡OBオーケストラ、長崎大学管弦楽団、長崎市立淵中学校、長崎市民吹奏楽団、三菱重工長崎吹奏楽部【広報ほか】文化庁九州・沖縄から文化プロジェクト、長崎文化ジャンクション、がくばん(エフエム長崎)、月刊こだま(長崎県音訳の会)、Freude、コンサートスクウェア、オケ専、サラサーテ、吉永沙和香(敬称略・順不同、重複は省略)

お名前の漏れもあろうかと存じますが何卒ご容赦ください。このほかにも多くの方々からご支援、ご協力をいただきました。ありがとうございます。

救急病院

医療法人 厚生会

虹が丘病院

長崎市虹が丘町1番1号(道ノ尾病院となり)

☎(095)856-1112

循環器科 内 科 消化器科 呼吸器科 神経内科
皮膚科 放射線科 心臓血管外科 外科 肛門科
整形外科 リハビリテーション科(理学療法・作業療法)
リウマチ科

心療内科・精神科
みちクリニック


市役所前バス停すぐ・桜町ビル4階

☎ 095-818-2300

〈電話予約制〉

三島内科
通所リハビリテーション

TEL(直通):895-9101

 三島内科医院
長崎市上戸町2-8-16



サザンクリニック 心療内科

西彼杵郡時津町久留里郷新開1446

☎ 長崎 (095) 881-7339

————— 診療時間 —————

月火水金 午前 9:00~12:00

午後 2:00~ 6:00

木・土 午前 9:00~12:00



こいで小児科
さくらっこルーム

※日曜祝日休診

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:00	○	○	○	○	○	△
午後2:00~ 6:00	○	○	★	☆	★	—

時津町西時津郷75-10

さくらっこルーム

★予防接種・乳児健診は、毎週水曜日と金曜日の午後2時~3時に行っています。
☆毎週水曜日午後2時~3時はBCGの予防接種を行っています。
事前に受付もしくは電話にてお申し込みください。
一般診察は、3時半以降の受付となります。

☎881-7111

☎881-7561

(病児保育受付)



下村産婦人科・麻酔科

(下村 修)

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医
麻酔科標榜医

医師 下村 守

医師 久保田 節 (女性医師)

医師 下村 修

診療時間

■平日/午前9時~12時30分・午後2時~6時

■土曜日/午前9時~12時30分 (午後休診)

■日祝日/休診

☎長崎(095) 821-3541

長崎市古川町8-11 (めがね橋通り・諏訪小学校前)

(長崎大丸より徒歩5分)



ありがとうをもっと届けたい

ありがとうにもっと応えたい



(長崎・佐賀・福岡・宮崎・群馬・東京・埼玉)

[総合本部]

〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田郷1785-10

TEL 095-857-1777 <http://www.memolead.co.jp>


GARDEN TERRACE NAGASAKI
HOTELS & RESORTS



三和中央病院

精神科 神経科 内科 歯科

長崎市布巻町165-1

TEL 095-898-7511 FAX 095-898-7588

- ・心の健康相談
- ・思春期・青年期に関する相談
- ・老年期に関する相談
- ・アルコールに関する相談

第6回定期演奏会 予告



“チャイコフスキー 3大交響曲連続演奏会・第3弾”

3月22日(月・振休) 14:00(予定) とぎつカナリーホール

チャイコフスキー 交響曲第6番ロ短調《悲愴》

ピアノ協奏曲第1番変ロ短調

格林カ 『ルスランとリュドミラ』序曲

乞う、ご期待！

フィルハーモニックオーケストラ・長崎

お問合せ 電話 090-7390-2389 E-mail info_philnag@yahoo.co.jp

仮事務所 〒851-0494長崎市布巻町165-1 三和中央病院医局気付

Fax 095-898-7588

HP <http://PONagasaki.com> 携帯用HP <http://PONagasaki.com/k>